

広報

とめ

暑い夏に負けない熱い舞
はじけ飛ぶ汗、躍動する体

「2007 YOSAKOI&ねぷたinとよさと（8/14）」



SEPTEMBER 2007

9

No.59

主な内容

- ⊕ 特集「登米市医療の未来④」
- ⊕ 写真で綴る登米市の夏
- ⊕ 9月13日は「登米市民環境の日」です
- ⊕ 市民生き生き健康フェスティバル開催
- ⊕ ふるさとスポーツ祭大会結果
- ⊕ 移動市長室を実施しています
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

表1 登米市病院事業収支状況

| 予算科目 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| ◆病院事業収益 | 98億7,261 | 100億1,086 | 89億2,732 |
| ○医業収益 | 93億8,556 | 94億4,001 | 83億2,306 |
| 入院収益 | 48億8,407 | 49億2,891 | 41億4,617 |
| 外来収益 | 42億4,583 | 41億7,090 | 38億7,016 |
| 一般会計負担金 | 1,032 | 7,050 | 7,050 |
| その他医業収益 | 2億4,534 | 2億6,970 | 2億3,623 |
| ○医業外収益 | 3億7,509 | 4億3,728 | 5億1,207 |
| 一般会計負担金・補助金 | 2億9,186 | 3億6,687 | 4億4,024 |
| その他 | 8,323 | 7,041 | 7,183 |
| ○訪問看護収益 | 8,195 | 9,009 | 9,218 |
| ○訪問看護外収益 | 1 | 1 | 1 |
| ○特別利益 | 3,000 | 4,347 | 0 |
| ◆病院事業費用 | 103億8,035 | 106億1,114 | 102億7,064 |
| ○医業費用 | 98億4,293 | 100億4,939 | 96億9,057 |
| ○医業外費用 | 4億5,468 | 4億6,638 | 4億7,295 |
| ○訪問看護費用 | 8,026 | 9,323 | 1億51 |
| ○特別損失 | 248 | 214 | 661 |
| ◆当年度純損失 | ▲5億774 | ▲6億28 | ▲13億4,332 |
| ◆累積欠損金 | ▲52億9,236 | ▲58億9,264 | ▲72億3,396 |
| ◆一般会計からの繰入金合計 | 3億3,218 | 4億3,567 | 5億989 |

表2 平成18年度病院別事業収支状況と人件費比率

| 区分 | 佐沼病院 | 登米病院 | 米谷病院 | 豊里病院 | よねやま病院 |
|--------|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 病院事業収益 | 45億7,641 | 9億9,355 | 10億9,529 | 14億1,787 | 8億4,334 |
| 病院事業費用 | 51億9,149 | 10億6,959 | 13億6,049 | 15億7,238 | 9億7,916 |
| 当年度純損失 | ▲6億1,502 | ▲7,604 | ▲2億6,520 | ▲1億5,451 | ▲1億3,582 |
| 累積欠損金 | ▲46億3,409 | ▲7億6,180 | ▲8億5,814 | ▲1億9,964 | ▲5億9,135 |
| 人件費比率 | 62.1% | 67.4% | 73.6% | 58.8% | 67.2% |

※人件費比率は収益に対する比率



平成18年度登米市病院事業特別会計は、6月号の広報紙で単年度純損失が約13億円、累積の欠損金が約72億円に上る見込みであるとお知らせしました。今月号では、9月議会定例会に提出する18年度決算から、赤字となっている要因や病院ごとの収支状況についてお知らせします。

特集 登米市医療の未来④

厳しさが増す 市立病院の経営

病院事業の決算状況

18年度登米市病院事業特別会計決算では、総収益89億2732万円、総費用は102億7064万円であり、単年度純損失は13億4332万円、累積欠損金（赤字）は72億3966万円に達しています

【表1】
総収益の内訳は、医業収益83億2306万円、医業外収益5億1207万円、訪問看護収益9218万円などとなっています。医業収益は、入院・外来収

益のほか、一般会計から救急病院を運営していくための負担金が含まれています。一般会計からはこのほかにも、医業外収益ヘリハビリティション医療や不採算地区、建設改良費、給与以外の共済費などの職員厚生費用を支出しています。

そのほか、病院駐車場料や自動販売機手数料、食堂・売店の使用料が含まれています。訪問看護収益は、登米・米谷・豊里病院で行っている訪問看護の収益です。

一方、総費用の内訳は、医業費用96億9057万円、医

業外費用4億7295万円、訪問看護費用1億51万円、特別損失661万円となっています。

医業費用と訪問看護費用の内訳は、給与費や材料費、賃借料、委託料、光熱水費などです。医業外費用は借入金の支払利息や消費税、特別損失は固定資産除却費と不納欠損となっています。

また、18年度は大きな建設改修費はありませんでしたが、全身血管用X線診断装置、デジタルX線TVシステム、乳房X線撮影システムや患者監視装置システムの導入を行う

など、医療機器などの充実に努めています。

赤字が膨らんだ要因

病院事業収益は、前年度より10億8354万円（10・8%）の減収となりました。これは、平成18年4月に改定された診療報酬の減がまず大きな要因であると考えられます。これによって、診療報酬本体で1・36%、薬価などの改

定で1・8%、合計で3・16%の減額となり、今までと同じような治療を行っていても、必然的に収入の減となっています。

また、産科・小児科などの医師が退職したことによる診療の制限などで、約3億円の減収と影響が出ています。

診療報酬改定では、小児医療、産科医療に係る評価が充実に医師不足という状況から

収入が見込めなくなってしまうというのが現状です。さらに、米谷病院が耐震問題で一部病床を閉鎖したことなどで、入院収益の減が約1億1千万円となっています。

患者数減の原因はこのほかにも、昔であれば無料で受診できていた老人医療費が、制度の改正で一部（所得額によつて二割）負担になったことにより、受診を控えているというところも考えられます。

医師一人当たり診療収入は全国平均以上

病院の規模に対して医師の数が少ない中で、市立病院の医師1日一人当たりの診療収入は約39万円、全国平均の約31万円（17年度地方公営企業年鑑）を上回っています。

このように限られた医師の中で収益改善に向けて対応していますが、市立病院全体としては患者数の減が医業収益の減収につながっています。

経費面で見ると、一般的に医業収益に対する人件費の比率が50%を切らないと黒字経営にはならないと考えられています。同年鑑をみても、黒字となっている市の自治体病院の人件費比率は平均で46・1%です。市立5病院の人件費比率【表2】では、すべての病院で50%を超えており、病院事業全体では64・9%になります。17年度の人件費比率は59・8%だったことから、医業収益の大幅な減少が人件費比率を大きく押し上げていく要因となっていることが分かります。

他自治体との比較

県内の自治体病院において

も、人件費比率が50%を超える病院が多く、その大半が赤字経営となっています。

17年度現在、全国で982ある自治体病院の7割近くが赤字経営で、単年度の赤字額も医療制度改革や医師不足などの影響を受けて、毎年増加の一途をたどっています。

国では、医療費を抑制するために医療と介護を明確に区別し、医療以外は病院で担うべき部分ではないとして診療報酬に反映させず、病院の収入から切り離す方向へと改革を進めています。今後も医療制度改革で病院の経営はますます厳しくなっていくと見られます。

このようなことから、市では5病院を再編し、それぞれの病院が連携、機能分担することで経営改善を目指していきます。また、地方公営企業法に基づいて、病院事業の管理者を設置し、独立採算を指した運営ができるように検討しています。

今後の医療制度改革の動向を見据え、それを先取りした形で病院経営の改善を進めていきます。

【問い合わせ】

医療局経営改革推進室
0220(21)5030

2007もっさり牛まつり (8/14 南方)



とよま明治村夏まつり (8/4 登米)



みやぎ北上連邦サマーフェスティバル (8/15・16 東和)



2007YOSAKOI&ねぶたinとよさと (8/14 豊里)

ふるさと花火in長沼 (8/13 迫)



長沼はすまつり (8/1~26 迫)



佐沼夏祭り (7/21-22 迫)



登米市の夏

熱く、激しく、温かく。
感動の登米劇場

人々が酔いしれる登米市自慢の夏祭り。
今年も市内各地で催されました。
皆さんは記憶に残る思い出がいくつできましたか？

9月13日は 「登米市民環境の日」

登米市民環境の日とは

今年4月に施行された登米市環境基本条例では、環境について理解を深め、環境を守るための活動の意欲を高めるために、9月13日を「登米市民環境の日」と定めています。9月13日は伊豆沼・内沼が昭和60年(1985)にラムサール条約に指定登録された日であり、「登米市民環境の日」はそれを記念しています。

記念式典を行います

今年の9月13日は、登米市環境基本条例施行後初めての「登米市民環境の日」となることから、これを記念して「登米市民環境の日制定記念式典」を行います。式典では、環境保全功労者や環境キャラクター入賞者などを表彰するほか、小中学生の代表による環境教育実践活動報告などを行います。また、記念講演ではテレビでおなじみの気象予報士、齋藤恭紀さんが「地球の発熱のこと、教えて！齋藤さ～ん」と題して、地球温暖化にまつわる話を分かりやすく解説してくれます。市民皆さんはどなたでも参加できますが、席に限りがありますので、参加を希望する人は事前に市民生活部環境課まで電話で申し込みください。

記念式典

【日時】9月13日(木) 午後1時30分～4時30分 【場所】中田農村環境改善センター
【主な内容】記念講演、環境教育実践活動報告、環境保全功労者などの表彰式

一斉植樹に協力を

市では、誰もができる身近な地球温暖化対策として、「一人一本植栽運動」を進めています。9月13日の「登米市民環境の日」には、市内すべての小中学校をはじめ、主な市の施設で記念の一斉植樹を行います。市民や事業所の皆さんも、この機会に地球温暖化の原因となる大気中の二酸化炭素を吸収する木を植えて大切に育ててみませんか。

子ども環境審議会を開催

これからの登米市の環境は、市の未来を担う子どもたちの肩にかかっています。市では、市内すべての小中学校から代表の児童生徒に集まってもらい、「子ども環境審議会」を開催します。「子ども環境審議会」では、環境を守るために自分たち自身がすべきことは何なのか、そして親や先生、市に何を一番お願いしたいのかなどについて話し合われることになっており、ここでまとめられた子どもたちの意見は、これからの環境教育や環境施策に生かしていくことにしています。「子ども環境審議会」はどなたでも傍聴することができますので、ぜひ子どもたちの話に耳を傾けてみてください。事前に申し込みの必要はありません。

子ども環境審議会

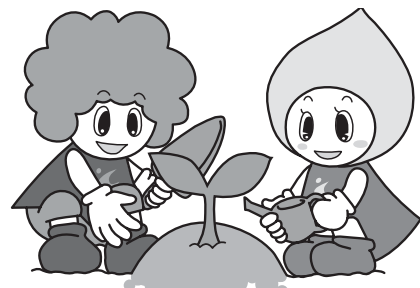
【日時】9月5日(水) 午後3時30分～5時 【場所】市役所迫庁舎3階議場

環境イベントもいます

市では、市民皆さんに体験しながら環境について考えてもらうため、「第2回市民生き生き健康フェスティバル」の中で、さまざまな環境イベントを行います。環境出前授業を聞くコーナーや、環境クイズに答えて正解すると登米市環境キャラクターがプリントされた、登米市特製のオリジナルTシャツやうちわ、マイバッグなどがもらえる



登米市の気象予報士、齋藤恭紀さんが「地球の発熱のこと、教えて！齋藤さ～ん」と題して、地球温暖化にまつわる話を分かりやすく解説してくれます。市民皆さんはどなたでも参加できますが、席に限りがありますので、参加を希望する人は事前に市民生活部環境課まで電話で申し込みください。



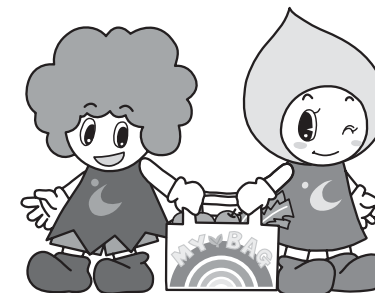
コーナーもあります。この機会に環境について考えたり、クールビズ運動やマイバッグ運動に取り組んだりしてみませんか。事前に申し込みの必要なコーナーもありますので、詳しくは各世帯に配布されたチラシをご覧ください。か、市民生活部環境課までお問い合わせください。

第2回市民生き生き健康フェスティバル

【日時】9月8日(土) 午前9時～午後3時30分 【場所】なかだアリーナ
【主な内容】各世帯に配布されたチラシか、今月号の「広報とめ」8ページをご覧ください。

これからも環境に力を入れます

廃食油を回収して市民バスを走らせる、バイオ・ディーゼル燃料(BDF)推進事業をはじめ、一人一本植栽運動、クールビズ運動、マイバッグ運動など、市民一人一人の理解と協力、そして日ごろの実践なしには、市の環境を守ることはできません。市では、「登米から止めよう温暖化!」「持続可能な富めるまちー登米」を合い言葉に、環境キャラクター「トメル君」「オトメちゃん」を使って、市民皆さんに市の環境を守るために必要なことを分かりやすく伝え、市民皆さんと力を合わせてさまざまな環境問題の解決に力を入れていきます。



「登米市民環境の日」制定記念関連イベント

「登米市民環境の日」制定を記念して各種イベントを開催します。

家庭犬しつけ方教室

日本警察犬登録協会公認訓練士を講師に、シェパード犬による各種デモンストレーションと、参加受講者への指導会を行います。
【日時】9月8日(土) [午前の部] 午前10時30分～11時30分 [午後の部] 午後1時30分～2時30分
【場所】なかだアリーナ「屋外特設会場」
【定員】①家庭犬同伴の部⇒午前・午後ともに5組 ②飼い主のみの聴講の部⇒午前・午後ともに20人
※参加できる家庭犬の体格は小・中型以下で、①②ともに先着順です。
※雨天の場合は、講話と参加受講者への犬のしつけ方などの指導会のみで開催となります。
【申込方法】9月6日(木)までに、電話、ファクシミリ、電子メールで申し込みください。
(1) 電話での申し込みの場合は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時まで受け付けます。
(2) ファクシミリ、電子メールによる申し込みの場合は、参加者の氏名、住所、年齢、電話番号、(家庭犬同伴の部に申し込みの人のみ愛犬の名前)を記入の上、「家庭犬しつけ方教室受講希望」と明記してください。

廃タイヤの有料回収

市公衆衛生組合連合会の事業として、廃タイヤの有料回収を行います。
【日時】9月8日(土) 午前9時30分～午後3時
【場所】「宝江ふれあいセンター」駐車場 ※なかだアリーナ隣
【回収品目】一般家庭の廃タイヤ(軽トラック含む)に限ります。事業系トラックのタイヤなどは引き受けません。
【回収単価】1本当たり150円。料金は選定された引き取り業者に直接お支払いいただきます。
※ホイール付き・無しを区別せず、同一単価で対応します。

第43回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン

ラムサール条約指定地の伊豆沼・内沼の環境を保全するため、クリーン作戦を実施します。
【日時】9月23日(日) 午前8時30分～10時30分
※雨天の場合は、翌日の24日(月)に延期いたします。その際の問い合わせ先は、登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
☎0220(28)3111:午前8時～8時30分)まで。
【集合場所】登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター(迫町新田)
【その他】服装は動きやすく身軽な作業着か運動着で、軍手・長靴を持参してください。当日の活動は、参加者全員に保険が適用となります。

申し込み・問い合わせ

市民生活部環境課 ☎0220(58)5553 FAX0220(58)5810 ✉kankyo@city.tome.miyagi.jp

ふるさとのスポーツ

宮城ヘルシー 2007
ふるさとスポーツ祭登米管内大会

宮城ヘルシー 2007ふるさとスポーツ祭登米管内大会（同実行委員会主催）が8月19日、中田総合運動公園を主会場に開催されました。大会は、地域スポーツの振興などを目的に平成元年から開催され、今回で19回目。ソフトボールや家庭バレーボールなど7種目の競技が行われました。各地区の大会を勝ち上がってきたチーム同士の戦いとあって、どの会場でも熱戦が繰り広げられ、応援に駆け付けた人たちから大きな声援が送られていました。また、競技を通じて、各地区の住民が交流を深められた大会となりました。大会結果は次のとおりです。

【ソフトボール】優勝＝錦東（迫）準優勝＝新町（米山）第3位＝大曲（豊里）、米川第6区（東和）【家庭バレーボール（ビニール）】優勝＝苔下（南方）準優勝＝冠木（中田）第3位＝大浦（迫）、第四区（石越）【グラウンドゴルフ】優勝＝米谷第3区（東和）準優勝＝錦織第1区（東和）第3位＝山成（南方）【家庭バレーボール（ゴム）】優勝＝東和選抜（東和）準優勝＝石越（石越）第3位＝津山ママさんバレーボール（津山）、横町（豊里）【ターゲットバードゴルフ】優勝＝迫グリーンバード（迫）準優勝＝大網東（迫）第3位＝津山GGC（津山）【ユニカール】優勝＝南大畑（南方）準優勝＝米谷第6区（東和）第3位＝敏ちゃんズ（登米）、下町（豊里）【キンボール】優勝＝古宿（迫）準優勝＝YBC（米山）第3位＝敏ちゃんズ（登米）、新道区（石越）

【問い合わせ】教育委員会体育振興課 ☎ 0220 (34) 2649



9/8(土)

午前9時～午後3時30分
なかだアリーナ「中田総合体育館」

ステージの部

☐はっぴい・はあと「障害者のいきいきステージ」（9:15～9:45）☐記念講演（9:45～11:15）講師：向野幾世さん 演題：『みんな同じ空の下 生きている』☐ご長寿バンザイ（11:15～11:45）☐環境劇「Rさんの3つの約束」（六面座）の上演（13:00～13:40）☐実践発表（13:40～14:00）発表者：竹内信男さん（登米町森林組合）内容：「百年の森づくり・森林セラピー」☐いきいき体操（14:00～14:20）☐救急救命の寸劇（14:20～14:40）☐環境クイズ抽選会（14:40～15:10）

展示・体験の部

【環境】☐地球温暖化に関するパネル展示☐伊豆沼・内沼・蕪栗沼の生態系紹介☐環境出前授業☐エコガラスの普及啓発☐環境パネル・グッズの展示☐環境キャラクター入賞作品・ポスター展示☐中古自転車提供☐廃食油回収☐汚泥肥料（種付）サンプル配布
【食育】☐健康おやつ試食☐野菜体験コーナー☐簡単にできる朝ごはんメニュー☐学校栄養士会コーナー
【健康】☐やる気、元気、いきいき登米事業の紹介☐健康機器による各種測定☐歯みがき・口臭測定・口腔内観察体験☐看護に関する相談☐複十字シール・臓器提供意思表示カード配布
【福祉】☐災害時の緊急備品の展示☐外出支援サービス車両展示☐福祉作業所・小規模作業所の製品販売
【介護】☐介護施設の紹介☐介護認定までの経過☐介護相談コーナー
【市民】☐人権・更生保護ポスター展示☐人権キャラクター（まもる君とあゆみちゃん）による啓発☐人権DVD、ビデオ放映☐防犯、交通安全の啓発

交流・体験の部

☐救急救命・AEDの操作☐親子あそびの広場☐市内障害者授産施設の食品などの展示即売☐クラフト体験☐薬物乱用防止広報車☐模擬運転体験車

その他

☐「登米市民環境の日」制定に伴う記念植樹☐市長とウォーキング☐廃タイヤ回収☐家庭犬しつけ方教室☐お楽しみ抽選会

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

◆◆◆ 廃食油を回収します ◆◆◆

市民活き生き健康フェスティバルにおいて、「廃食油」の回収を行います。各家庭で使用済みの食用油がある場合は、ご協力をお願いします。

【回収日時】 9月8日（土）午前9時30分～午後3時
【場 所】 「宝江ふれあいセンター」駐車場（なかだアリーナ隣）
※ペットボトルに入れて持参してください。

【問い合わせ】環境事業所環境管理課 ☎ 0220 (58) 2064

「登米市民環境の日」
制定記念

第2回

市民活き生き健康フェスティバル

登米の自然が生命をはぐくむ

「つながろう 人と人・人と自然」

登米市の8頭が全国和牛能力共進会へ

第9回全国和牛能力共進会（10月11～14日・鳥取県）へ出品される和牛の宮城県最終選考会が7月6日、みやぎ総合家畜市場（美里町）で開かれ、市内から8頭が選考されました。この大会は、全国の優秀な和牛（黒毛和種牛）が5年に1回、一堂に会して優劣を競うもので、「和牛のオリンピック」とも称される大会です。市から選考された8頭は、各都道府県から選考された和牛と各部門で頂点を競い合います。出場者については次のとおりです（敬称略）。

- 第7区（総合評価種牛群）※種牛＝糸安平**
 登米和牛育種組合 船島 一芳（中田） 佐藤 義浩（登米）
 佐々木昌典（豊里） 高橋 健一（南方）
- 第7区（総合評価肉牛群）※種牛＝糸安平**
 登米和牛育種組合 千葉英軍司（中田） 千葉 敏（豊里）
 佐瀬 徳（南方）
- 第9区（去勢肥育牛）※種牛＝奥北茂**
 千葉 正憲（登米）



第7区（総合評価種牛群）に選考された佐々木さん、船島さん、佐藤さん、高橋さん（左から）

移動市長室を 実施しています

市が平成18年度から実施している「移動市長室（どこでも市長室）」がこれまで18回開催して、地域で活動している農林業・ボランティア団体などから62団体が参加し、223人の市民皆さんから、さまざまな意見をいただきました。その移動市長室が今年6月に9地区を2巡したことから、7月からは「移動市長室」現場シリーズ」と題し新たな内容で実施。参加団体が活動している「現場」へ市長が直接

出向いて、その「現場」の状況を確認しながら、意見交換を行っています。

水田や周辺水路を調査し、伊豆沼周辺の生態系を学習しました。また、事業について市長とあざ道談話も行いました。

【移動市長室】
第1回現場シリーズ
 農地・水・環境関連事業として、「生き物調査」が7月21日、迫町新田茂栗地区で行われ、同地区の世帯員で構成する「茂栗ふるさと保全隊」約30人が参加しました。講師に小牛田農林高校の河野真人教諭を迎え、同地区の

第2回現場シリーズ
 8月21日、市役所南方庁舎で、重度障害児の親の会「アドバンスゴー」の会員と、福祉や医療についての意見交換が行われました。市内の障害者福祉施設の充実や医療費支払い問題など、さまざまな要望がありました。



①水田で見つけたタニシについて説明する河野教諭②水田にはさまざまな種類のカエルやクモなどが生息③布施市長も微生物に関心を示していました【以上第1回現場シリーズ】④重度の障害児を育てる親から、現状の生活環境や市に対しての要望事項がありました【第2回現場シリーズ】

新潟県中越沖地震、被災地柏崎市へ災害支援 ～義援金送金・職員派遣～

7月16日午前10時13分ころ、新潟県上中越沖を震源とするマグニチュード6.8・最大震度6強の地震「平成19年新潟県中越沖地震」が発生しました。これにより、新潟県柏崎市・刈羽村を中心に、家屋の倒壊や火災などによる人的被害（死者・負傷者・行方不明者）の発生、高速道・一般道・鉄道などの交通機関の不通、電気・ガス・水道・電話などのライフラインが寸断となるなど、甚大な被害が出ました。市では、登米市職員互助会が市職員に善意を募ったところ、会員をはじめ非常勤職員、臨時職員1,703人から995,683円の義援金が寄せられ、河北新報社、新潟県を通じて被災地へ届けられました。また、柏崎市からの要請により、職員12人を8月3日から2回に分けて6人ずつ被災地へ派遣。それぞれ8日間滞在し、避難所の活動支援などを行いました。



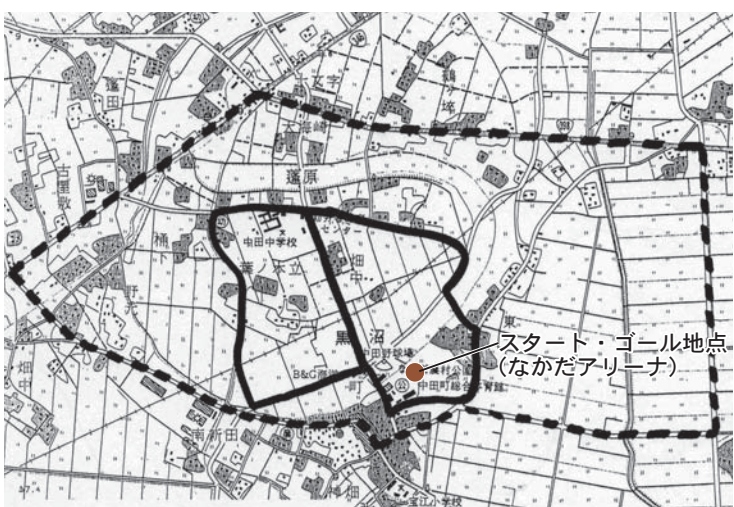
④柏崎市の避難所で、炊き出しや物資の運搬などの救援活動を行う登米市の派遣職員⑤市役所迫庁舎前で行われた出発式

市中学校駅伝競走大会 交通規制のお知らせ

市中学校駅伝競走大会が9月11日、中田町を会場に開催されます。レースの発着は「なかだアリーナ」で、地図に記した区間がコースとなるため、当日は交通規制が行われます。

コース付近をお通りの際は、十分にご注意ください。また、大会当日は選手への声援をよろしく願います。
【大会日時】9月11日（火）
 午前9時～午後0時20分
 ○女子 9時30分スタート

○男子 11時スタート
 ※雨天決行。台風などの荒天時には順延となります。
【スタート・ゴール】
 なかだアリーナ
【交通規制箇所】
 地図のとおり
 ○ コース
 ○ 迂回路
 ※午前9時から午後0時20分までは、コース内に車両は入れません。迂回路をお通りください。
【問い合わせ】
 佐沼中学校
 ☎ 0220 (22) 2760



プロ選手から基本動作を

89ERS選手がバスケットボール指導

ペガルト仙台スポーツ教室「バスケットボールクリニック（東北ハンドレッド・ペガルト仙台ホームタウン協議会主催）」が7月30、31日の2日間、登米総合体育館で行われました。

初日の教室には、市内の中学校13チームから、1、2年生のバスケットボール部員107人が参加。89ERSの仙台市出身、日下光、佐藤真哉、松田大地選手をはじめ、選手6人とコーチ陣が講師を務めました。



真剣なまなざしで選手からディフェンスの指導を受ける参加者

参加者は、6カ所に分かれて基本姿勢やボールハンドリング、ディフェンスなどを学習。ドリブルやシュートの技術に磨きをかけました。また、クリニクに先立って行われたダンスレッスンには市内幼稚園・保育園の園児、小・中学生ら



ゲーム中に踊られるジンギスカンダンスを学びました

が参加。ゲーム中に踊られている「ジンギスカンダンス」を、89ERSチアーズやチームマスコットの「ティナ」と一緒に踊って楽しみました。2日目は公開練習の後、市バスケットボール協会と仙台スポーツリンクの主催で高校生や中学3年生を対象に教室を開催。選手との握手会やサイン会なども行われ、参加した生徒たちには貴重な夏休みの体験となりました。

市内で安全安心な出産を

お産学級教室で意見交換

市の医療環境について、市長と話し合う会が8月9日、市立佐沼病院のお産学級教室で開かれました。同教室に参加している親や病院職員、市民有志の「登米市の医療を考える会」の会員



助産師の指導でベビーマッサージをする参加者

ら約50人が参加。医師不足により、8月末に休止した産科や週2回程度の診療となった婦人科など、市立病院の診療体制の現状について活発な意見が交わされました。布施市長は「お産学級教室の拡充や産前・産後のケアなど、今できることを早急に取り組んでいきたい」と述べ、産科休止の経緯や医師確保に向けた取り組みなどを説明しました。

参加者は、産科の早期再開やお産学級教室の継続を要望。今後の対策として、市外の病院への通院バス確保や交通費の支給、各総合支所への助産師配置、無料妊婦健診票を市外でも使えるように提案しました。



市立病院の診療体制について意見が交わされました

歴史ある観光施設をPR

2007みやぎふるさとCM大賞撮影会



昭和30年代の給食を食べるシーンもありました

「2007みやぎふるさとCM大賞（東日本放送主催）」に出品する作品の撮影会が8月9日、旧登米高等尋常小学校（教育資料館）で行われました。作品は市で企画したものの

一つで、昭和初期ごろの小学校の学校生活をイメージ。子どもたちが「だるまさんが転んだ」で遊ぶシーンや、2階にある再現教室で、昭和30年代の給食（クジラの竜田揚げ、カレーシチュー、コッペパンなど）を食べるシーンなどを撮影しました。

出演した渡邊菜摘さん（東郷小6年）は、「昔の給食を食べることができてうれしかった。撮影もとても楽しかったです」と話していました。なお、「広報とめ7月号」でも掲載しましたが、市ではCM大賞の応募作品を募集しています。詳しくは電話でお問い合わせください。



昔の遊びを現代の子どもたちが撮影で再現

問い合わせ 総務部市長公室 02220(22)2090

筒菜で長沼の水をきれい

長沼「水環境フェア」はすまっぴり

長沼や長沼川の水質浄化活動のPRと、特産品の筒菜を紹介するため、長沼・水環境フェア（長沼野菜いかだの会主催）が8月5日、長沼親水公園で開催されました。会場には、水辺環境保全活動として、長沼や長沼川の水質浄化に取り組んでいる同会、長沼川を考える会などの活動状況を、写真やパネルで紹介する展示コーナーを設置。筒菜の水耕栽培で、湖面に浮か

べられたいかだも披露されました。同会の千葉徳郎会長は「ここ数年、長沼の水質悪化が問われているが、わたしたちの活動で沼の水が少しでもきれいになることを願っている。また、筒菜は一般家庭での認知度が低いので、もっと普及してもらえればうれしい」と話していました。特売所では、茶わん蒸しや天ぷらなど、20種類以上の料

理ができる筒菜のほか、カボチャやトマトなどの新鮮な野菜を販売。試食コーナーでは、筒菜を使った郷土料理のはつと汁が無料で振る舞われ、多くの人でにぎわいました。また、会場では「長沼はすまっぴり」も開催中で、市内外から多くの家族連れなどの観光客が来場。遊覧船からフートピア公園にあるオランダ風車を背景に、沼一面に咲いた桃色の花を満喫しました。



会場には水質浄化活動の写真やパネルを展示



筒菜や地場産品の野菜を買い求める来場者



家族連れでにぎわった「はすまっぴり」の遊覧船



▲自然あふれる平筒沼で海洋性スポーツなどで交流を深めました

心と心がつなぐ未来への絆

米山に富山県入善町友好使節団が訪問

昭和初期に米山町短台地区を開墾した先人たちの築いた絆を深めるため、富山県入善町友好使節団（小中学生18人・引率者5人）が、8月6日から8日までの3日間、米山町を訪れました。使節団はバスで約8時間かけて米山町に到着。歓迎セレモニーでは、入善特産のジャンボスイカが贈られました。その後、長沼フットピア公園や石ノ森章太郎ふるさと記念館を見学。翌日は平筒沼ふれあい公園で「林間楽校」の児童生徒と、カヌーやローボートなどの海洋性スポーツやウオーラリーなどで交流を深めました。

早起して安心な地場産品を

石越でふれあい朝市

石越ふれあい朝市（石越町朝市事業推進会議主催）が8月12日、石越総合支所駐車場で開催され、早朝から大勢の人たちでにぎわいました。朝市には、野菜生産者や農産加工研究会など9店舗が出店。地元で生産された旬の野菜や農産加工品、石越産大豆100%使用の豆腐や油揚げ、納豆などが販売されました。また、先着200人に石越産大豆豆腐が無料でサービスされ、瞬く間に品切れとなりました。訪れた人は「生産者自らが販売してくれるので、顔を見て買うことができ安心」と話していました。



▲早朝から新鮮な地元産の野菜や加工品などを買い求める来場者

親子で夏休みの思い出づくり

津山で工作コンクール・ふるさと絵画展

もくもく親子工作教室が7月21日から8月5日までの土曜と日曜日に、もくもくランドで開催され、市内外から多くの親子連れが参加しました。親が子どもにノコギリやカナヅチの使い方を教えながら、杉板や丸棒を使って、鳥の巣箱や本立てなどを制作。出来上がった90点はコンクールに出品されました。また、第2回ふるさと絵画展が開催され、市内の小学生から54点の作品が寄せられました。【コンクール】大賞：門間一浩・里奈（大崎市）【絵画展】大賞：岩淵真美（嵯峨立小）※敬称略、上位のみ。



▲もくもく大賞の表彰状を受け取る門間一浩さん、里奈さん親子



▲5小学校の児童が沢登りで水にぬれながらも元気に交流しました

小学校最後の夏を仲間と満喫

中田で「八ん子かっぱ村」

今年で14回を数える交流合宿「八ん子かっぱ村」が8月10日から12日までの3日間、国立花山青少年自然の家で開催され、中田町内5校の小学6年生141人が参加しました。「八ん子」の由来は、統合前に8つの小学校があったことから、「8つの小学校の子どもたち」という意味で名付けられています。児童たちは、沢登りやキャンプファイヤーなどを体験し、たくさんの友達との交流を楽しみました。参加した児童は「違う学校の友達がたくさんできて、中学校で再会するのがとても楽しみ」と話していました。

趣向を凝らした山車に歓声

東和でみやぎ北上連邦サマーフェスティバル

みやぎ北上連邦サマーフェスティバルが、8月15、16日の2日間、米谷地区を会場に行われました。15日の山車行列では、各町内会自慢の山車7台が市街地を練り歩き、太鼓や笛の音で沿道に詰めかけた見物客を楽しませました。山車で太鼓をたたいた鈴木真也君（米谷小5年）は、「今日はとても暑かったけれど一生懸命たたきました」と話していました。また、翌16日の夜にはメインの花火大会が北上川河川敷で行われ、市内外から訪れた約1万3千人の観客は、夜空に広がる大輪の華に歓声を上げていました。

暑さに負けず海洋体験

豊里でときめきキッズクラブ

豊里地区の小学生を対象とした「ときめきキッズクラブ」の第3回学習会が8月1、2日の2日間、石巻市田代島で開催されました。1～3年生の日帰り組と、4～6年生の宿泊組の2班に分かれて活動。低学年は海の生き物の生態観察や磯遊びを行い、ヒトデやカニなどを見つけて観察しました。高学年は竹とタイヤのチューブを使ってイカダ作りに挑戦。出来上がったイカダで実際に海へ出航しました。夕食は野外炊飯でカレーライスを作り、どの班もみんな協力しておいしいカレーが出来上がりました。



▲砂浜で竹やタイヤのチューブを使ってイカダを作る参加者



▲米谷市街地を各町内会自慢の山車が練り歩き見物客を沸かせました

トピックス **プラス**

7/23

練習の成果を発揮し上位に入賞

第41回交通安全子供自転車県大会に佐沼地区代表として出場した、北方小と南方小チームの児童が7月23日、市役所迫庁舎を訪れ、市長に大会結果を報告しました。大会には県内から19チーム、76人が出場。12年連続で県大会を制してきた北方小は惜しくも2位となり、南方小が3位に続き、個人では北方小4年の及川隼人君が優勝しました。



▲市長に大会結果を報告する北方小と南方小の児童

8/3

自慢のおいしさをアピール

「登米おいしいもの市・夏の市」が8月3日、仙台市の勾当台公園市民広場で開催されました。トウモロコシ、キュウリ、シイタケ、油ふなど市内産の農林産物の販売や、イチゴ、トマト、ブルーベリーなどの生ジュースが無料で振る舞われました。また、市内産の環境保全米などが当たる大抽選会も行われ、会場は訪れた多くの人たちでにぎわいました。



▲市内産農林産物が飛ぶように売れたおいしいもの市

8/10

掛け替えのない自然を守るリーダーを

登米市の自然環境を守るために、環境教育リーダーを育成する環境教育指導者研修会が8月10日、迫公民館で開催されました。教職員や行政職員ら約120人が参加。宮教大環境教育実践研究センターの村松隆センター長と、安江正治教授が講師を務めました。参加者からは、活発な意見や質問があり、環境教育への関心の高さが感じ取れました。



▲環境教育リーダーの育成を目指して行われた研修会

8/18

元気ハツラツで仮面ライダーよさこい

石ノ森章太郎ふるさと記念館夏祭りが8月18日、同館駐車場で行われました。仮面ライダーよさこいバージョンコンテストには11チームが出場。そのほか、ミニトマト・スイカの早食い競争や吹奏楽演奏、民俗芸能などで会場は盛り上がりました。主催した同館友の会の会員は「今後もこの祭りを来館者の交流の場としたい」と話していました。



▲仮面ライダーよさこいのコンテストが行われました

紙芝居や絵本で楽しく学習

南方で環境に関する読み聞かせ

環境に関する本の読み聞かせが8月10日、南方総合支所で行われました。この事業は、「みなみかた協働のまちづくり事業」として実施。紙芝居や絵本の読み聞かせは子育て支援ボランティアサークル「あそぼ」、場所の確保は総合支所、そのほか、参加者の取りまとめや参加賞の贈呈などを、南方町公衆衛生組合連合会や教育委員会南方事務所、南方子育てサポートセンターがそれぞれ役割を分担して実施しました。参加した小学生は「紙芝居や絵本、クイズなどで楽しく環境学習ができました」と話していました。



▲紙芝居や絵本のほか、クイズや手遊びで楽しく環境学習をしました



▲猛暑を吹き飛ばすようなハッスルプレーが続出した野球大会

懐かしい仲間と語らいながら

第57回新田地区お盆野球大会が8月13、14日の両日、新田総合運動場と新田中学校を会場に開催され、14チームが参加しました。また、第31回北方地区親善野球大会は14日、光ヶ丘球場と佐沼中学校を会場に行われ、8チームが参加しました。両大会とも地区住民の交流を目的としたお盆恒例の行事で、各会場では暑さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられました。選手の中には帰省中の人もいて、「毎年実家へ帰ってくると大会に出場しています。懐かしいメンバーと野球ができて楽しいです」と話していました。

みんなで一緒に楽しく踊ろう

登米で盆踊り大会

毎年恒例の「とよま盆踊り大会」が8月14日、登米公民館駐車場で行われました。開始時間の午後7時にお囃子の太鼓や笛などが鳴り響き始めると、徐々に参加者が増え、ピーク時には200人程にまで達し、踊りの円形が二重にも三重にもなりました。また、豪華景品が当たるお楽しみ抽選券の配布時には長蛇の列ができ、受け取った人は願いを込めて半券を抽選箱に投じていました。会場は、子どもたちが周囲の大人の振り付けをまねながら、一生懸命踊っている姿が見られるなど、終始和やかな雰囲気でした。



▲大人の振り付けをまねながら踊る浴衣姿の子どもたち



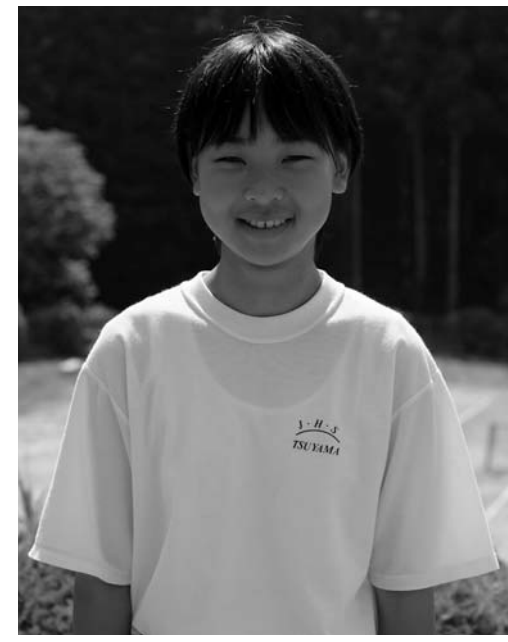
市民の広場

ぼくらの夢 No.29

薬剤師になって病気の人を手助け

現在テニス部に所属している布由子さん。小学校ではバレーボールをするなど、運動神経は抜群です。始めたばかりのテニスも覚えるのが早く、長時間ラリーを続けることができます。

クラスでは学級委員を務め、得意科目は美術。絵を描くときは影をうまく表現し、実物に近い仕上がりになるように



高橋 布由子さん (津山中1年)
(津山町黄牛町・正弘さん方)

俳句

文芸

作品募集!
●10月号は短歌です。住所、氏名、電話番号を記入し、9月10日までご応募ください。
●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

- 秋近し蜘蛛の巣ピンと力あり
親の丈越して天突く今年竹
墓参りうぐいすの声高らかに
今は亡き祖母の袖の土用干
曝書して又読み返す母の文
文庫本胸に伏せる木下閣
文楽の首艶めく夏至の月
美稲の田の色映えし登米耕土
災害の暗いニュースや梅雨最中
父の日や子等の持ち寄る上級酒
看護師の夜の巡回遠蛙
青簾母は病まずに逝き給ふ
- 川柳
- お茶飲みに曾孫乾杯強要し
ねじれ国会両派書けない青写真
- | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|
| 黒田 律子 (中田) | 二階堂 良亮 (中田) | 千葉 三学 (中田) | 岩 渕 末子 (中田) | 佐藤 やす子 (中田) | 大坂 京治 (中田) | 金野 容子 (中田) | 高橋 一男 (中田) | 西條 とき子 (津山) | 遠藤 聖子 (津山) | 及川 淑子 (東和) | 及川 裕子 (東和) | 大沼 ミノリ (米山) | 武内 弘也 (中田) |
|------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。
広報広聴係まで情報をお寄せください。
○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

一人前のスタイリストになって 幸せな結婚。30歳で自分の店を

まちの若い衆 No.29



大久保 伸哉さん (20歳)

おおくぼ しんや
南方町苔上・かに座

★身長と血液型 177センチでAB型です。
★現在は 宮城理容美容専門学校で2年生です。美容科に所属し、スタイリストを目指しています。中学生の頃から、自分の髪をいじったり、友達の髪を切ったりすること
が好きでした。来年の4月からは、神奈川県的美容室に就職が決まっています。
★自分の性格 マイペースで明るい性格。暗くなるのが嫌いで常に明るくしています。
★休日は 友達と一緒によく映画に出掛けます。洋画のアクション系が大好きです。
★趣味は カラオケ。月に1回は必ず行っています。特に「ケツメイシ」が好きなので、いつもその曲を歌っています。
★理想の女性像 明るくて楽しく、一緒にいて落ち着ける人がいいです。
★結婚は 25歳までにはしたいと思っています。
★今やってみたいこと 結婚するまでに一人前のスタイリストになって、30歳で仙台に自分の店を持ちたい。

新刊紹介 =迫図書館= ☎0220(22)9820

■大人向け

「アサッテの人」 諏訪哲史/著
芥川賞受賞作品。叔父が発する奇声「ボンバ!」がキーワード。

「青い鳥」 重松清/著
吃音(どもり)の中学教師、村内先生が教えてくれる大切なこと。珠玉の感動作。

「かごとかご雑貨 和風を楽しむエコクラフト」 日本ヴォーグ社
荷作り用のバンド・エコクラフトで、かご雑貨を作ってみませんか。

■子ども向け

「日本妖怪探検 ゲゲゲの鬼太郎妖怪パーフェクトBOOK」 水木しげる/監修
日本各地の妖怪大集合。妖怪横丁も紹介しています。

「親子で総チェック! ニュースのことば×100」 NHK「週刊こどもニュース」プロジェクト 編
今、話題のニュースが、分かりやすく説明されています。

「祇園精舎 声にだすことばえほん」 斎藤孝 編
名作を絵本で読んでみませんか。平家物語の迫力が伝わります。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。



千葉 優吾くん
(石越町第十四区)
平成17年5月24日生まれ (2歳)
俊輔さんの長男

志村けんのバカ殿様とドリフターズが大好きな優吾くん。毎日ビデオやDVDを見て、「アイーン」をまねしています。暑い日には、庭でおねえちゃんと仲良くプールに入って遊ぶ優吾くんです。



秀 ちひろちゃん
(迫町新町)
平成17年1月18日生まれ (2歳)
洋一朗さんの二女

ちひろちゃんは4人兄弟の末っ子。おにいちゃんたちが宿題をするときは、一緒に絵を描いたり本を読んだりしています。両親の携帯電話のカメラで、上手に写真が撮れるちひろちゃんです。



黒沼 魁くん
(迫町駒木)
平成17年12月23日生まれ (1歳)
康充さんの長男

おねえちゃんが大好きな魁くん。いつも仲良くかけっこやブランコをして遊んでいます。食欲旺盛の魁くんの好物は毎日欠かさず食べる納豆ご飯。休日はパパと一緒にドライブしています。



芳賀 虹太くん
(東和町米川第3区)
平成18年4月30日生まれ (1歳)
和博さんの長男

虹太くんはブロック遊びが大好き。いつもパパと一緒に、お城や車を作っています。「ドスコイ」と声を掛けると、手をついてお相撲さんのまねをします。虹太くんのお気に入りにはアンパンマンです。

9月は「健康増進普及月間」です

【今年のテーマ】
1に運動 2に食事
しっかり禁煙 最後にクスリ
～よい生活習慣は、気持ちがいい！～

平均寿命の著しい伸長にみられるように、近年のわたしたちの健康水準の向上には目覚ましいものがあります。その一方、高齢化、社会生活環境の急激な変化などに伴って、生活習慣病（がん、心臓病、脳卒中、糖尿病など）の増加などが大きな問題となっています。これらはいずれも日常生活の在り方と深く関連しており、健康の保持・増進には健康づくりのための3要素である栄養・運動・休養のバランスの取れた生活習慣が重要です。
この機会に健康について考えてみませんか。

一人で悩まずに相談を

9月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

| 地区 | 日(曜) | 場所 | 担当 | 申し込み電話番号 |
|----|--------|--------------|--------|------------------|
| 迫 | 27日(木) | 迫保健センター | 医師 | ☎ 0220 (22) 5554 |
| 登米 | 28日(金) | 登米保健センター | カウンセラー | ☎ 0220 (52) 5054 |
| 東和 | 18日(火) | 東和地域福祉センター | 医師 | ☎ 0220 (53) 4112 |
| 中田 | 21日(金) | 中田保健福祉会館 | カウンセラー | ☎ 0220 (34) 2311 |
| 豊里 | 7日(金) | 豊里健康管理センター | カウンセラー | ☎ 0225 (76) 4113 |
| 米山 | 13日(木) | 米山総合保健福祉センター | 臨床心理士 | ☎ 0220 (55) 2112 |
| 石越 | 6日(木) | 石越総合支所 | 医師 | ☎ 0228 (34) 2112 |
| 南方 | 27日(木) | 南方保健センター | 臨床心理士 | ☎ 0220 (58) 2113 |
| 津山 | 28日(金) | 登米保健センター | カウンセラー | ☎ 0225 (61) 5011 |

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

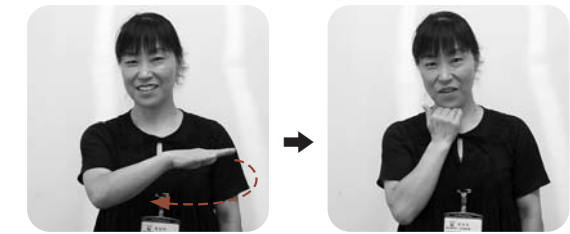
健康 & 福祉

福祉事務所からのお知らせ

手話で世界を広げてみませんか

手話は「目で見る言葉」です。わたしたちが音声で思いを伝え合うように、耳の聞こえない人たちが思いをのせて伝え合う大切なコミュニケーション手段の一つです。近年、積極的に社会参加する耳の聞こえない人が多くなり、健聴者とのコミュニケーション場面が増加しています。しかし、手話を理解できる健聴者はまだまだ少なく、耳の聞こえない人とコミュニケーションする際の障害となっています。
福祉事務所では、手話通訳相談員を設置して、あいさつなど簡単な手話を教える事業を行っています。決して難しくありませんので、楽しみながら覚えて手話で会話をしてみませんか。手話学習を希望する人がいれば、気軽にお問い合わせください。
また、手話通訳相談員は耳の聞こえない人々への支

援も行っています。週3日（月・火・金曜日）勤務していますので、気軽に相談してください
◇手話通訳相談員：菅野千恵さん（写真）



皆さん お待ちしています！
(手を左から右に水平に動かす)

※登米保健福祉事務所（登米合同庁舎内）には、県の相談員が週3日勤務しています。
【第1・3・5週】 月・水・金曜日
【第2・4週】 月・火・金曜日

【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 障害福祉係 ☎ 0220 (58) 5551 FAX 0220 (58) 2375

障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 9月25日（火）
【場所・時間】 県登米保健福祉事務所 午前10時～正午
【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。
【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5551
各総合支所市民福祉課 市民福祉係

母子健康手帳の交付・妊産婦相談

毎週月曜日 8:30～11:30
母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。上記以外においでの際は、事前にご連絡ください。
また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。

9月の休日当番医

| 休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会) | | | | |
|--|----------------|-----|-----------------|--|
| 9/2(日) | 豊里病院 | 豊里町 | ☎0225 (76) 2023 | |
| 9(日) | 遊佐内科胃腸科医院 | 迫町 | ☎0220 (22) 2177 | |
| 16(日) | 二瓶内科胃腸科医院 | 迫町 | ☎0220 (22) 6508 | |
| 17(祝) | 三浦消化器内科 | 中田町 | ☎0220 (34) 3611 | |
| 23(祝) | 島医 | 南方町 | ☎0220 (29) 6056 | |
| 24(月) | やすらぎの里サンククリニック | 南方町 | ☎0220 (29) 6060 | |
| 30(日) | 大坂医 | 中田町 | ☎0220 (34) 6625 | |
| 診療時間 9:00～17:00 休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間) | | | | |

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

| | | | |
|--------|--|----------------------------|----|
| 9/3(月) | 登米総合体育館 | 10:00～12:00 13:00～14:45 | 全血 |
| 10(月) | 迫リコ一(株) | 10:00～12:30 | 全血 |
| 11(火) | 迫公民館 ※要予約 ☎ 0220 (22) 5554 | 10:00～11:00 13:00～15:00 | 成分 |
| 17(祝) | (株)ヨークベニマル佐沼店 ※18歳以上の方は、400ml 献血のみの受け付けとなります。 | 10:00～12:00 13:00～16:00 | 全血 |

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220 (58) 2116

9月1日から 肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成を始めます

市では、特に肺炎の重症化が心配される人を対象に、肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成を実施します。
対象者で予防接種を希望する人は、【表1】の市内委託医療機関に相談してください。

【対象者】 接種日に市内に住所を有する人で、下記条件を満たしている人

- ①接種時年齢が満65歳以上で、呼吸器疾患の身体障害者手帳を持っている人
- ②接種時の年齢が満65歳以上で、慢性呼吸器疾患を有する人のうち、医師が接種する必要があると判断した人

【接種料金】 8,000円（自己負担金：5,000円、市負担金：3,000円）
*生活保護受給者は、市で全額負担します。

【注意事項】
▶対象者①に該当する人は、接種を希望する際、委託医療機関に身体障害者手帳を持参してください。
▶このワクチンは、2回以上接種すると反応が強くなる副作用があるので、1回だけと決められています。

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220 (58) 2116

「肺炎球菌」とは？

肺炎球菌とは、肺炎や気管支炎などの呼吸器感染症や中耳炎、髄膜炎などを引き起こす原因となるものです。中でも肺炎は、日本人の死亡原因の第4位（登米市においても同様）となっており、高齢者や慢性の呼吸器疾患のある人については、重症化する傾向のあることが分かっています。

【表1】市内肺炎球菌予防接種委託医療機関

| 地区 | 医療機関名 |
|----|---|
| 迫 | ▶佐幸医院▶佐藤内科医院▶菅原内科クリニック▶田中医院▶千葉医院▶新田診療所▶二瓶内科胃腸科医院▶沼倉小児科医院▶八木小児科医院▶遊佐内科胃腸科医院▶わたなべ内科クリニック▶佐沼病院 |
| 登米 | ▶桜井医院▶川村医院▶登米病院 |
| 東和 | ▶米川診療所▶米谷病院 |
| 中田 | ▶大坂医院▶おおたにおたにクリニック▶三浦消化器内科▶上沼診療所 |
| 豊里 | ▶佐藤医院▶豊里病院 |
| 米山 | ▶小澤医院▶よねやま病院 |
| 石越 | ▶八嶋中央診療所 |
| 南方 | ▶佐藤医院▶島医院▶やすらぎの里サンククリニック |
| 津山 | ▶おおともクリニック▶津山診療所 |

県農業実践大学生募集

平成20年4月入学の学生を募集します。

【募集コース・人員】

- ①農産コース=15人
- ②園芸コース=15人
- ③畜産コース=15人
- ④農村起業コース=10人

①学校長・市町村長推薦入校

【資格】 高校を卒業見込みで学校長が推薦した人または高校を卒業した人で市町村長が推薦した人

【試験日】 10月15日(月)

【願書受付】

9月18日(火)~10月1日(月)

②一般入校

【資格】 高校を卒業(見込みを含む)した人またはこれと同等以上の学力がある人

【試験日】 12月19日(水)

【願書受付】

11月22日(木)~12月5日(水)

①・②共通事項

【問い合わせ】

県農業実践大学生 教務部学生班
☎ 022 (383) 8138

地球温暖化防止活動推進員募集

県では、日常の身近なところから取り組む地球温暖化防止活動を推進するため、温暖化防止のアドバイスなどを行う推進員を募集します。

9月
避難する前に必ず
ブレーカーをOFFにしましょう。

避難前には
ブレーカーを
OFFにしよう!

財団法人東北電気保安協会

【応募資格】 地球温暖化防止活動に熱意があり、県内に住む20歳以上の人

【応募方法】 電話でお問い合わせください。希望者に募集要項を送付しますので、必要書類を持参または郵送してください。

【募集期間】

9月3日(月)~10月19日(金)

【応募先・問い合わせ】

県環境生活部環境政策課
地球環境班
☎ 022 (211) 2661

県立盲学校「学校公開」

盲学校の教育内容を一般の人に理解してもらうため、毎年「学校公開」を行っています。

【日時】 9月27日(木)

午前10時~午後3時

【場所】 県立盲学校(仙台市青葉区上杉6-5-1)

【対象者】 どなたでも参加できます。

【内容】 公開授業(あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師)、視覚補助具(拡大読書器やレンズ)・点字などの紹介、全盲・弱視体験など

【申し込み】 電話

【その他】

昼食は各自持参してください。

【申し込み・問い合わせ】

県立盲学校 教育支援相談部
☎ 022 (234) 6333

9月のパソコン相談室

◆無料相談室

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 9月30日(日)

午前10時~正午

【場所】 米谷公民館

【申込期限】 5日前まで

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

◆千葉京子 花遊展

【期間】 9月1日(土)~30日(日)

【時間】 午前10時~

【場所】 レストラン蓮房

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆えほん・おもちゃであそぼう!!

ふれあいひろば

【日時】 9月12日(水) 午前10時~

【場所】 小ホール

【入場料】 1家族300円

【問い合わせ】

NPO法人すくすく保育研究所

☎ 090 (2999) 8253

◆劇団ドリーム☆キッズ第5回公演

「ゴースト・ビー・ア・スター~星になったおばけ~」

【日時】 9月15日(土) 午後6時~、
9月16日(日) 午後1時~

【場所】 大ホール

【入場料】 前売り: 大人=1,000円、
小・中・高生=500円、親子ペア
=1,400円(ペア券は前売りのみ)

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111



◆映画上映会「仮面ライダー電王」

【日時】 9月24日(月)

午前10時~、午後2時50分~

【場所】 大ホール

【入場料】 900円

【問い合わせ】

(有) オカダプランニング

☎ 0225 (22) 0934



高橋 和ちゃん
(迫町舟橋・隆延さん)



高橋 温ちゃん
(迫町舟橋・隆延さん)



小野寺勇太くん
(迫町大綱東・弘晃さん)



佐藤 翔馬くん
(迫町茂栗・研司さん)



細浦 琴美ちゃん
(迫町東表・俊郎さん)



布施 陸王くん
(迫町大綱東・理恵子さん)



三好 輝くん
(迫町新町・正和さん)



相澤さくらちゃん
(迫町下舟丁・祐治さん)



鈴木 陽ちゃん
(迫町鉄砲丁・正之さん)



阿部 智希くん
(迫町横丁・浩人さん)



阿部 花香ちゃん
(迫町大綱南・大介さん)



菅原 開大くん
(迫町横丁・正輝さん)



千葉 勇翔くん
(迫町萩洗・暢さん)



佐藤 唯菜ちゃん
(迫町八幡・由香さん)



富塚 大輝くん
(迫町八幡・早苗さん)



小野寺穂華ちゃん
(迫町錦東・昭人さん)



菅原 雅浩くん
(中田町本町畑中・安浩さん)



佐藤 汐里ちゃん
(中田町十文字・晃義さん)



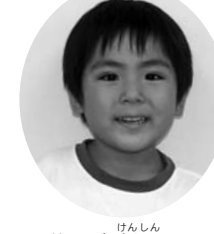
沼倉 昇太くん
(中田町本町畑中・清且さん)



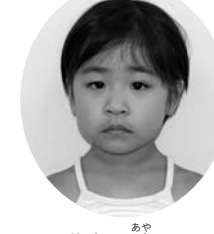
熊谷 康哉くん
(中田町茶畑・光秀さん)



佐々木望実ちゃん
(迫町茂栗・宏明さん)



佐々木剣心くん
(石越町駅前・伸哉さん)



二階堂 綾ちゃん
(石越町長根・誠さん)



佐藤有希斗くん
(東和町米川第7区・正明さん)



山口啓太郎くん
(中田町南加賀野・淳さん)



8月10日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
おし歯がなかった子は、
市内4地区で
47人中25人でした



※ () 内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

廃食油回収に協力をお願いします

◆ 9月から12月までの回収場所・日時

| 回収場所 | 時間 | 回収日 | | | |
|--|---------------------|--|------------|------------|------------|
| | | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| 【迫】 森公民館、迫公民館、北方公民館、新田公民館 【南方】 南方公民館、西郷公民館、東郷公民館 | | - | 19日 (金) | - | - |
| 【石越】 石越公民館 【中田】 石森ふれあいセンター、宝江ふれあいセンター、上沼ふれあいセンター、はんとく給油所 【東和】 米川公民館、米谷公民館、錦織公民館 | 7:00 ～ 8:00 | - | - | 16日 (金) | - |
| 【登米】 登米公民館 【津山】 津山公民館、津山総合支所 【豊里】 豊里公民館 【米山】 吉田公民館、米山公民館、中津山公民館 | | 21日 (金) | - | - | 21日 (金) |
| 【迫】 ふるさと物産館 【登米】 とよま観光物産センター「遠山之里」 【東和】 道の駅「林林館」 【中田】 産直なかだ「愛菜館」 【米山】 道の駅米山「ふる里センターY・Y」 【南方】 道の駅「みなみかた」 【豊里】 ふるさとセンター 【津山】 道の駅津山「もくもくランド」 【石越】 いしこし大好き | 9:00 ～ 11:00 | 9日 (日) | 14日 (日) | 11日 (日) | 9日 (日) |
| ジャスコ南方店 ※閉店に伴い9月11日が最後の回収日になります | 10:00 ～ 12:00 | 11日 (火) | - | - | - |
| ウジエスーパー | 9:00 ～ 11:00 | 毎月第1土曜日 毎月第2土曜日 毎月第3土曜日 毎月第4土曜日 | | | |

【出し方の手順】 ①都合のよい回収日時、場所を確認の上、不要となった廃食油をペットボトルなどに入れて持参してください②回収場所で専用ポリ缶に移し替えます③持参した空ペットボトルなどは持ち帰りとなります
【問い合わせ】 環境事業所環境管理課 ☎ 0220 (58) 2064

国民年金だより

国民年金の保険料が一部免除された人へ

国民年金保険料の免除制度には、全額免除のほかに4分の3、半額、4分の1の免除があります。
一部免除が承認になった人には、減額になった納付書が送付されますので、納付期限に気を付けて納付しましょう。
◇一部が免除されたときの保険料額（平成19年度1カ月当たり）

| | |
|----------------|---------|
| 4分の3免除（4分の1納付） | 3,530円 |
| 半額免除（半額納付） | 7,050円 |
| 4分の1免除（4分の3納付） | 10,580円 |

◇納める割合以上に、年金額へ有利に反映します！

国民年金（基礎年金）の国庫負担は3分の1（将来は2分の1）です。免除期間の年金額は、納付額に応じた金額に国庫負担分を加算して計算します。
◇一部免除後の保険料を納付しないでよくと・・・

一部免除された期間であっても、未納と同じ扱いになり、老齢基礎年金の額に反映されないばかりか、不慮の事態が生じた場合の障害基礎年金や遺族基礎年金などを受け取ることができなくなる場合があります。
【問い合わせ】 市民生活部市民課 ☎ 0220 (58) 2118
古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200



障害者就職面接会

障害者雇用を支援するため、古川・築館・迫公共職業安定所合同で就職面接会を行います。
【日時】 9月12日（水）午後1時30分～3時30分
【場所】 県大崎合同庁舎1階大会議室
【対象者】 身体などに障害のある人
【その他】 参加事業所も募集しています。
【問い合わせ】 ハローワーク迫 ☎ 0220 (22) 8609

親子スマイルキッズデー参加者募集

親子で体験保育ができます。また、専任保育士が育児相談にも応じます。
【日時】 9月18日（火）午前9時30分～11時
【場所】 白鳥保育園（南方町）
【対象者】 乳児～就学前の児童
【内容】 運動会ごっこ
【参加費】 無料
【持ち物】 着替え（1～2組）、帽子、汚れ物入れ（ビニール袋）、体ふき用タオル
【申込方法】 電話
【申し込み・問い合わせ】 白鳥保育園 ☎ 0220 (58) 2681 ※随時、受け付けています。

「税務研修会」参加者募集

【日時】 9月12日（水）午後3時～
【場所】 ホテルニューグランヴィア
【演題・講師】 演題＝誤解される税～税のもう一つの考え方～、講師＝佐沼税務署長：海谷禮一さん
【聴講料】 無料
【募集人員】 50人
【申込方法】 電話
【申込期限】 9月7日（金）
【申し込み・問い合わせ】 (社)登米法人会 ☎ 0220 (22) 6617

登米市の食材まつり

迫地区認定農業者連絡会議では、農業者自らが生産した農作物を材料にした料理を、消費者の皆さんと食事をしながら意見交換する活動を行っています。
豊富なメニューを用意お待ちしておりますので、ぜひご来場ください。
【日時】 9月15日（土）午前10時～
【場所】 ホテルニューグランヴィア
【内容】 ①新鮮な食材による昼食 ②講演▶演題＝地産地消、消費者に求めるもの▶講師＝民俗研究家：結城登美雄さん
【その他】 ひとめぼれ1kgのお土産が付きます
【料金】 中学生以上2,000円 小学生1,000円
【チケット販売・問い合わせ】 迫地区認定農業者連絡会議事務局（迫総合支所地域生活課産業建設係内） ☎ 0220 (22) 2213



◀ 去年の様子

迫養護学校「学校公開」

【日時】 9月27日（木）午前9時15分～正午
【場所】 県立迫養護学校
【内容】 ①全体会（迫養の教育について）②授業参観：小学部＝国語、算数、自立活動、遊びの指導、中学部＝生活単元学習、高等部＝作業学習（木工、農耕、手芸、陶芸）、自立活動③全体会（授業についての質疑）
【申し込み】 電話、ファクシミリ ※資料などの準備の都合上、できるだけ事前に申し込みをしてください。
※ファクシミリの場合は、所属（通学・勤務している学校名など）・氏名を記入の上、学校公開参加希望と明記してください。
【申込期限】 9月20日（木）
【問い合わせ】 県立迫養護学校（学校公開担当：金野） ☎ 0220 (22) 9484 FAX 0220 (22) 7628

骨髄提供希望者登録日

【9月の登録受付日】 9月11日（火）、25日（火） ※事前予約が必要です
【受付時間】 午前10時～正午
【問い合わせ】 県登米保健福祉事務所（登米保健所）健康対策班 ☎ 0220 (22) 6119

第3回赤ちゃんフェスタ

赤ちゃん（0歳～1歳6カ月）とママが主役のイベントです。
【日時】 10月6日（土）午前10時～正午
【場所】 中田農村環境改善センター

【内容】 コンサート、ファッションショー、マッサージ、離乳食試食、スリング講習
【参加費】 1家族300円
【募集人員】 親子50組
【申込方法】 電話
【申込期限】 10月1日（月）
【その他】 参加者全員にスタイと絵本をプレゼントします。
【問い合わせ】 NPO法人すくすく保育研究所（事務局：堀田菜菜江） ☎ 090 (2999) 8253

発達障害者の巡回相談「えくぼのひ」

県発達障害者支援センター「えくぼ」では、自閉症、アスペルガー症候群、そのほかの広汎性発達障害がある人とその家族を対象に、巡回相談を行います。
【日時】 10月4日（木）午前10時～午後3時
【場所】 県登米保健福祉事務所 クリニック室
【定員】 4人（先着順）
【申込方法】 電話、ファクシミリ、電子メール ※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、発達障害者の巡回相談参加希望と明記してください。
【申し込み・問い合わせ】 恵泉会地域生活支援センター ☎ 0220 (21) 1011 FAX 0220 (21) 1012 ☒ k-shien@keisen-net.jp

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。
【9月の開設日】 9月19日（水）
【時間】 午前9時10分～正午 午後1時～3時30分
【場所】 迫公民館
【問い合わせ】 古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200

第3回 登米市絵本原画展

【日時】 9月6日(木)～9日(日)
午前9時30分～午後4時30分
※6日は午前10時開館、9日は午後4時閉館
【場所】 登米祝祭劇 小ホール
【入場料】 無料
【内容】

- ①絵本原画の展示 (7作品25点)
 - ▶文・絵=きたむらさとし
 - ▶展示作品=「パプロのてんらんかい」「ぼくのネコになる」「おんちのイゴール」「ねむれないひつじのよる」「ブーツのぼうけん」など
- ②おはなし会
 - ▶午前の部=午前10時15分～
 - ▶午後の部=午後3時～
- ③よい絵本 (県図書館選定図書)の展示

【問い合わせ】
▶迫図書館
☎ 0220 (22) 9820
▶登米図書館 (登米公民館内)
☎ 0220 (52) 2316

秋の交通安全運動を実施 9月21日～30日

「交通ルール 守るあなたが 守られる」
市民一人一人が重大事故に巻き込まれない「交通ルールを守れば安全が確保される交通環境づくり」を目指し、安全・安心な地域交通社会を築きましょう。

- 《運動の重点》
- ◇夕暮れ時の歩行中と自転車乗用中の交通事故防止
 - ◇後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ◇飲酒運転の根絶
 - ◇道路の正しい横断の励行
 - ◇反射材用品などの普及活用の推進

■登米市交通安全宣言大会
運動期間中、登米市交通安全宣言

大会を開催します。どなたでも参加できますので、ご参加ください。

【日時】 9月21日(金)午後2時～
【場所】 登米祝祭劇場
【内容】 交通安全宣言、アトラクション (南方交通安全指導隊員による寸劇)
【問い合わせ】
市民生活部市民課 市民係
☎ 0220 (58) 2118

協働のまちづくり講演会

講演会を通して、今なぜ協働が必要なのか、協働をどのように進めていくのかを市民皆さんとともに考えて行きます。

【日程】

| 月 日 | 時 間 | 対象地区 | 会 場 |
|----------|------------------|----------------|------------|
| 9月22日(土) | 13:30 } 15:30 | 米山 豊里 南方 | 中津山 公民館 |
| 9月23日(日) | 9:30 } 11:30 | 登米 東和 津山 | 登米 公民館 |
| | 13:30 } 15:30 | 迫 中田 石越 | 迫公民館 |

※対象地域以外でも参加できます。

【テーマ】 市民と協働のまちづくり
【演題】 「協働がひらく、これからの地域づくり」
【講師】 高崎経済大学地域政策学部 地域づくり学科 櫻井常矢准教授
【募集人員】 各会場250人
【申込方法】 電話
【申込期限】 9月14日(金)
【申し込み】
各総合支所地域生活課 地域係
【問い合わせ】
企画部市民活動支援課 市民協働推進係
☎ 0220 (22) 2173

全国男女共同参画フォーラム参加者募集

県では、8月1日を「みやぎ男女共同参画の日(愛称:みやぎパート

ナーズデー)」と制定して、毎年県内各地でフォーラムを開催してきました。男女共同参画社会づくりへの意識の高揚と理解を深めていくために、内閣府と共催で「全国男女共同参画フォーラム2007inみやぎ」を開催します。

【日時】
▶10月12日(金) = 午前11時30分～午後4時50分
▶10月13日(土) = 午前10時～正午
※1日だけの参加もできます
【場所】 大崎市岩出山文化会館

【テーマ】
「はじめよう!ワーク・ライフ・バランス 輝ける未来のために」
【内容】
▶10月12日=実践女子大学の鹿嶋敬教授による講演、イラスト・まんがコンクール表彰式など
▶10月13日=分科会
・第1分科会「男性が伝える郷土料理」
・第2分科会「仕事と生活との調和について考える」
・第3分科会「男女共同参画?それってなあ〜に」

【申込方法】
電話、ファクシミリ、郵送
※ファクシミリ、郵送の場合は、住所、氏名、電話番号、参加希望日、参加希望分科会を記入の上、全国男女共同参画フォーラム2007inみやぎ参加希望と明記してください。

【申込期限】 9月21日(金)
【その他】 託児ルームあり(1歳児以上未就学児まで先着10人、1週間前まで申し込みが必要)
【申し込み・問い合わせ】
企画部市民活動支援課 市民参画支援係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎ 0220 (22) 2173
FAX 0220 (22) 9164

就学時健康診断

平成20年度小学校入学予定の児童を対象に、就学時健康診断を実施します。

| 月 日 | 会 場 | 対象地区 |
|-----------|--------------|-------------------|
| 10月4日(木) | 迫公民館 | 迫 町 |
| 10月10日(水) | 中田農村環境改善センター | 石越町 東和町 |
| 10月11日(木) | | 中田町 |
| 10月18日(木) | 登米公民館 | 豊里町 登米町 津山町 |
| 10月25日(木) | 中津山公民館 | 米山町 南方町 |

【時間】 午後1時30分～
【診断科目】
内科・眼科・耳鼻科・歯科
【問い合わせ】
教育委員会学校教育課 学事係
☎ 0220 (34) 2679

歴史博物館からのお知らせ

①佐沼亘理家250年記念展Ⅱ「佐沼亘理家伝来資料展」
【期間】 9月22日～11月4日
◆オープニングセレモニー
【日時】 9月22日(土)午前10時～
【場所】 歴史博物館前
【内容】 登米春嵐太鼓、佐沼鹿踊
◆講演会「亘理家文書は語る 陪臣の暮らし」
【日時】 9月22日(土)午後1時30分～
【場所】 旧亘理邸
【講師】 遊佐英男さん(元迫町歴史

博物館長)
【募集人員】 50人
【申込方法】 電話
②ヒストリー・カフェ参加者募集
今回は「縄文人の台所」をテーマに、当時の食生活から縄文人の暮らしを紹介しします。
【日時】 10月6日(土)
午前10時30分～
【場所】 市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
【内容】 ▶講話▶体験=貝塚から出てきたモノに触れ土器などを分けます▶カフェ=縄文クッキーほか
【講師】 菅原弘樹さん(奥松島縄文村歴史資料館副館長)
【募集人員】 30人(先着順)
【参加費】 500円
【申込方法】 電話
③臨時休館のお知らせ
「佐沼亘理家伝来資料展」開催に伴う展示作業のため、臨時休館します。

【臨時休館日】
9月17日(祝)～21日(金)
①～③共通事項
【申し込み・問い合わせ】
歴史博物館 ☎ 0220 (21) 5411

高齢者等肉用牛貸付事業 申込者募集

高齢者等肉用牛貸付事業とは、市が繁殖素牛を購入して畜産農家に5年間貸し付けを行うことで、肉用牛の資源を確保することと、高齢者などの福祉向上を目指す事業です。
【対象者】 高齢者(満60歳以上で飼


養管理のできる人)
【募集頭数】 17頭
【貸付頭数】 同一年度は1戸1頭まで(最大で1戸2頭まで)
【貸付の対象となる繁殖素牛】
生後6カ月齢から12カ月齢の繁殖素牛(自家産は対象外)
※繁殖素牛は、みやぎ総合家畜市場からの導入で、宮城県内産に限ります。
【購入金額】 55万円を上限とします(素牛、消費税、諸経費を含む)。
【申込方法・申込先】 各総合支所地域生活課または産業経済部畜産課備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。
【申込期限】 9月18日(火)必着
【貸付決定】 貸付事業運営委員会での審査の上、決定となります。
【問い合わせ】
産業経済部畜産課 畜産振興係
☎ 0220 (34) 2706


産業フェスティバル 今年度は蔵ジウムで開催

企業と市民の交流の場「産業フェスティバル」を今年は登米町で開催します。
出展希望の企業は下記までご連絡ください。
【期日】 10月13日(土)～14日(日)
【場所】 登米総合体育館
【問い合わせ】
産業経済部商工観光課 商工振興係
☎ 0220 (34) 2734

第18回 長沼レガッタ

【日時】 9月9日(日)午前9時20分競技開始
【場所】 長沼ボート場
【競技種目】
①ナックルフォア
②カヌー
【問い合わせ】
迫体育館
☎ 0220 (22) 2323





『働く未来を考える』

平成19年10月1日現在で
就業構造基本調査を実施します。

調査の対象となった世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

総務省・宮城県・登米市

「登米市行財政改革推進委員会」委員を募集

市では、市民皆さんの意見を市政に反映させるために、平成17年度から登米市行財政改革推進委員会を設置しています。

今回、委員の任期が10月で終了することに伴い、後任の委員を募集するものです。

【募集人数】 7人以内

【応募資格】

- ①市内に住所を有し、現に居住している人
- ②市の行財政改革に関心がある人
- ③公共性の観点から意見が述べられる人
- ④市の職員および市議会議員でない人

【任期】 委嘱の日から2年間

【役割】

- ①登米市行財政改革大綱や実施計画に対し、意見を述べる
- ②市の行財政改革の推進に関し、意見を述べる

【応募方法】

次の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を持参、郵送または電子メールで、企画部行政改革推進課（迫庁舎2階）に提出してください。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

(ア) 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号
 (イ) 職業・勤務先
 (ウ) 経歴（職歴、学歴など）

(エ) 社会活動の経験など

(オ) 応募した理由

※応募申込書は、各総合支所地域生活課および企画部行政改革推進課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。また、任意の様式でも可とします。

※作文は「登米市の行財政改革について」と題し、400～800字程度にまとめてください。また、作文様式の定めはありませんので、原稿用紙などを使用してください。

【応募期間】 9月1日（土）～30日（日）

※郵送の場合は、9月30日の消印まで有効

【選考結果】 応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】

企画部行政改革推進課 行政改革推進係
 〒987-0511
 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
 ☎ 0220 (22) 2157
 ✉ gyoseikaikaku@city.tome.miyagi.jp

農業委員会からのお知らせ

小作地の所有状況の縦覧について

小作地*の所有状況を下記により縦覧しますので、農地の貸主・借主は自分の小作状況を確認してください。

*小作地：農地法の許可を得て賃貸借し、その契約が8月1日現在も継続している農地

【期間】

9月3日（月）～10月1日（月）
※土曜・日曜、祝日を除く

【時間】

午前8時30分～午後5時

【縦覧場所】

- ▶ 農業委員会事務局（中田庁舎1階）
- ▶ 農業委員会各事務所（各総合支所地域生活課内）

農地の無断転用をなくしましょう

農地は、大切な食料を生産するみんなの財産です。

住宅、倉庫、資材置場、駐車場などとして農地の利用方法を変更する場合は、たとえ一時的でも転用の手続きが必要です（場所によっては転用できないこともあります）。

農地を農地以外として利用する場合は、事前にお近くの農業委員または農業委員会へご相談ください。

申請書受付締切日は毎月10日

農地の売買や転用などの申請書受付締切日は、毎月10日となっています。詳しくは、最寄りの農業委員会各事務所にお問い合わせください。

【問い合わせ】

- ▶ 農業委員会農地管理課 農地係 ☎ 0220 (34) 2317
- ▶ 農業委員会各事務所（各総合支所地域生活課内）

農業者年金に加入しませんか？

～ しっかり積み立て がっちりサポート 安心で豊かな老後を ～

農業者の皆さんも、老後の生活安定のため、農業者年金に加入してサラリーマン並みの年金を受け取りましょう。



農業者年金の特徴

- ◇ 農業に従事している人は誰でも加入できます。
 - ▶ 60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事している人（配偶者や後継者も加入できます。）
- ◇ 少子高齢化時代に強い年金です。年金資産は安全かつ効率的な運用。
 - ▶ 保険料は、月額20,000円から67,000円まで1,000円単位で自由に選択できます。
- ◇ 終身年金で80歳までの保証付きです。
 - ▶ 農業者年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。
 - ▶ 仮に80歳前に亡くなった場合でも、80歳までに受け取れるはずの老齢年金額が遺族に支給されます。
- ◇ 税の特例が用意されています。
 - ▶ 支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。
 - ▶ 将来受け取る農業者年金は、公的年金等控除が適用されます（65歳以上の人は、公的年金などの合計が120万円までは非課税）。
- ◇ 認定農業者など一定の要件を満たす人には、保険料の国庫補助があります。
 - ▶ 認定農業者で青色申告など一定の要件を満たす人には、保険料の国庫補助（月額最高1万円）があります。

【申し込み・問い合わせ】

- ▶ 農業委員会農政総務課 総務係 ☎ 0220 (34) 2317
- ▶ JAみやぎ登米各基幹支店 ▶ JA南三陸津山支店

農地（田）の売り払いについて

県農業公社では、南方町内の約15ha（全77筆）の農地（田）を所有しています。これらの農地を、経営規模拡大など農地取得を考えている農家に売り払います。金額や面積などの売り払い条件については、農業委員会、お近くの農業委員、県農業公社までお問い合わせください。

【問い合わせ】

- ▶ 農業委員会農地管理課 農政農振係 ☎ 0220 (34) 2317
- ▶ 県農業公社 農地管理班 ☎ 022 (275) 9192

| 町名 | 字 | 筆数 | 面積 |
|-----|------|----|-----------------------|
| 南方町 | 新須崎前 | 3 | 6,207 m ² |
| | 新千間 | 5 | 11,814 m ² |
| | 新沢浦 | 4 | 12,330 m ² |
| | 王塚 | 1 | 2,885 m ² |
| | 新山成浦 | 1 | 2,997 m ² |
| | 大阪前 | 4 | 8,280 m ² |
| | 新米袋浦 | 2 | 3,497 m ² |
| | 新若狭前 | 4 | 7,718 m ² |
| | 新大岳前 | 8 | 10,822 m ² |
| | 新真ヶ沼 | 1 | 3,612 m ² |

| 町名 | 字 | 筆数 | 面積 |
|------|------|----------------------|-----------------------|
| 南方町 | 新梶沼 | 1 | 3,093 m ² |
| | 南細川 | 2 | 4,271 m ² |
| | 新堂地前 | 2 | 2,081 m ² |
| | 新養賢堂 | 3 | 7,006 m ² |
| | 新大畑前 | 6 | 6,854 m ² |
| | 南大畑浦 | 7 | 14,580 m ² |
| | 南大畑浦 | 14 | 32,144 m ² |
| | 新川前 | 8 | 10,293 m ² |
| 新畑岡下 | 1 | 3,398 m ² | |

消防・防災マニュアル「事故は未然に防ぎましょう」⑥

救急車の正しい利用について

現在、市では3台の救急車を配備しています。昨年の救急車の出場件数は2,585件で、過去最高を記録しました。これは10年前と比べると1,000件（およそ1.6倍）も増加していることになります。

最近では、軽いけがや緊急性のない「安易」な119番通報による出場が増加しており、本当に救急車を必要とする重篤な傷病者への対応に支障が出かねない状況です。



このようなケースが目立ちます

- ① タクシーを呼ぶとお金がかかるから・・・
- ② 今日入院するから、ついでに救急車で・・・
- ③ 救急車でいった方が早く診てもらえるから
- ④ どこの病院へ行けばいいのかわからないので・・・など

こんなときには迷わず119番！



意識がない



呼吸困難である



胸が痛い・苦しい



激しく頭が痛い

| 7月の出動件数 ()は平成19年の累計 | |
|-------------------------|------------------|
| 火災 | 2件 (34件) |
| 救急 | 226件 (1,486件) |
| 救助 | 3件 (11件) |

【問い合わせ】 消防本部・消防署 ☎ 0220 (22) 0119

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

- ◆中田本町住宅
(中田町石森字本町73番地)
募集戸数 1戸(3LDK)
家賃月額 21,400円~35,500円
駐車場 なし
- ◆豊里上屋浦住宅
(豊里町上屋浦120番地)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 14,100円~23,300円
駐車場 なし
- ◆石越駅前住宅
(石越町南郷字小谷地前157番地2)
募集戸数 1戸(3K)
家賃月額 5,600円~9,300円
駐車場 なし
- ◆津山宮町住宅
(津山町柳津字黄牛田高畑22番地1)
募集戸数 1戸(3K)
家賃月額 10,500円~17,400円
駐車場 なし

- 共通事項
- 【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係
- 【募集対象者】 現に住宅に困っている世帯

トレーニングルーム 利用者講習会

9月21日(金) 午後7時~
定員50人(要予約)
【受付開始】 9月4日(火)
【問い合わせ】 なかだアリーナ
☎ 0220 (34) 7302

※各住宅を重複して申し込みすることはできません。

【入居資格】

- ①入居収入基準が20万円未満であること(子育て世帯については26.8万円未満)。
※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。
- ②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。
※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障害者(1~4級)・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。詳細については、お問い合わせください。
- ③入居者全員に市税の滞納がないこと。

【申込期限】 9月14日(金)

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316

特定公共賃貸住宅 入居者募集

- ◆津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅
(津山町柳津字本町67番地)
募集戸数 1戸(1LDK)
家賃月額 39,000円~47,000円
駐車場 あり

【入居資格】

- ①所得基準が20万円以上60.1万円以下であること。
※所得基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。
- ②自ら居住するために住宅を必要とする人。
- ③同居する親族がいること(婚姻予定も可)。
- ④入居者全員に市税の滞納がないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係

【申込期限】 9月14日(金)

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316

敬老祝金の支給方法が変わりました

◆変更点

- ①敬老祝金を支給する対象者の範囲は、これまで1月から12月生まれまでの人としていましたが、今年度からは4月から翌年3月生まれまでの人に変更しました。
- ②100歳の人への支給日が、9月から誕生日に変わりました。

| 支給年齢 | 金額 | 支給基準 | 対象者 | 支給日 |
|--------|--------|------------------|-------------------------|-----|
| 90歳 | 5万円 | 9月1日現在登米市に住所がある人 | 当該年度中(4月から翌年3月)に年齢に達する人 | 9月 |
| 95歳 | 7万円 | | | |
| 99歳 | 10万円 | | | |
| 100歳 | 10万円 | 誕生日に登米市に住所がある人 | | 誕生日 |
| 101歳以上 | 毎年10万円 | 9月1日現在登米市に住所がある人 | 当該年度中(4月から翌年3月)に年齢に達する人 | 9月 |

※今年度のみ、1月1日~3月31日までに上記年齢に達した人も含まれます。

【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 長寿福祉係 ☎ 0220 (58) 5551

市からの口座振込時の 通帳への表示方法が変更

これまで、登米市から納入業者や個人へ口座振込を行った場合、預金通帳に「登米市会計管理者」として「振込総額」を印字していたものを、10月支払い分からは「支払い課などの名称」と「伝票(請求書)単位での金額」を印字することとしました。また、納入業者に対して口座振込で支払いを行った場合には、郵便はがきによる支払通知書を送付していましたが、経費削減のため、その取り扱いも10月支払い分から廃止しますので、ご了承願います。

【問い合わせ】

会計管理室管理係
☎ 0220 (22) 2175

多重債務を抱えている 人を支援します

消費者金融会社などからの借金が膨らむ「多重債務」。市では、関係部署と連携しながら、多重債務問題を抱える市民を把握して、債務整理・生活再建を支援するため「登米市多重債務者支援プログラム」を制定しました。多重債務を抱え、生活困窮状態にある場合は、税金や福祉関係部署に相談する際などいつでもいいので、職員に相談してください。弁護士会などと連携しながら多重債務の解消・債務整理後の生活再建の支援を行います。また、「登米市多重債務110番の日」を設置して、電話での相談も受け付けていますので、気軽にご相談ください。

◆9月の登米市多重債務110番の日

【日時】 ▶16日(日) 午前9時~午後5時▶3日(月)、10日(月)、18日(火)、25日(火) 午前9時~午後8時

【電話番号】 ☎ 0220 (34) 2734

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商工振興係
☎ 0220 (34) 2734

9月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 9月27日(木)
午後8時まで

【場所】 迫庁舎1階
税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活についての相談などを聞き、解決するための手伝いをします。

【9月・10月の相談日】

| 開催日 | | 開催場所 |
|--------|--------|--------|
| 9月 | 10月 | |
| 3日(月) | 1日(月) | 迫総合支所 |
| 6日(木) | 4日(木) | 南方総合支所 |
| 7日(金) | 11日(木) | 登米総合支所 |
| 10日(月) | 15日(月) | 東和総合支所 |
| 20日(木) | 18日(木) | 豊里総合支所 |
| 21日(金) | 22日(月) | 米山総合支所 |
| 27日(木) | 25日(木) | 石越総合支所 |
| 28日(金) | 29日(月) | 津山総合支所 |

【時間】 午前10時~午後3時

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で消費生活相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商工振興係
☎ 0220 (34) 2734

犬・猫引き取り日

◆9月13日(木)

(登米・豊里・米山・南方・津山)

◆9月27日(木)

(迫・東和・中田・石越)

※受け付けは午前9時30分まで

【持ってくるもの】

印鑑、鑑札(犬の場合)

【受け付け・問い合わせ】

各総合支所地域生活課 地域係

お知らせの 問い合わせ先

| | |
|--------|------------------|
| 登米市役所 | ☎ 0220 (22) 2111 |
| 迫総合支所 | ☎ 0220 (22) 2213 |
| 登米総合支所 | ☎ 0220 (52) 2111 |
| 東和総合支所 | ☎ 0220 (53) 4111 |
| 中田総合支所 | ☎ 0220 (34) 2311 |
| 豊里総合支所 | ☎ 0225 (76) 4111 |
| 米山総合支所 | ☎ 0220 (55) 2111 |
| 石越総合支所 | ☎ 0228 (34) 2111 |
| 南方総合支所 | ☎ 0220 (58) 2111 |
| 津山総合支所 | ☎ 0225 (68) 3111 |

9月の納税

固定資産税 3期
国民健康保険税 4期

納期限 10月1日(月)

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ 人口・世帯数 (平成19年7月末現在)

| 地区 | 世帯数 | 人口 | | |
|----|--------|--------|--------|--------|
| | | 男 | 女 | 計 |
| 迫 | 7,213 | 10,671 | 11,436 | 22,107 |
| 登米 | 1,836 | 2,696 | 2,979 | 5,675 |
| 東和 | 2,547 | 3,842 | 4,007 | 7,849 |
| 中田 | 4,616 | 8,050 | 8,528 | 16,578 |
| 豊里 | 2,003 | 3,444 | 3,626 | 7,070 |
| 米山 | 2,866 | 5,228 | 5,468 | 10,696 |
| 石越 | 1,591 | 2,850 | 2,946 | 5,796 |
| 南方 | 2,476 | 4,443 | 4,797 | 9,240 |
| 津山 | 1,215 | 1,948 | 2,068 | 4,016 |
| 合計 | 26,363 | 43,172 | 45,855 | 89,027 |

編集室から

▶今年の夏は全国で記録的な猛暑が続き、市内も本当に暑かったですね。その暑さのおかげか、今年は例年よりたくさんのカブト・クワガタムシを捕まえることができました。発見したときに少年時代を思い出すようなあのドキドキ感。男性だったら何歳になってもありますよね~▶皆さんは夏休みやお盆はどう過ごされましたか?暑かったので涼を求めに海や沢などに出かけたら多かったです?わたしはバーベキューを3回しました。「輪」になって「和」になれるのが大好きです!(平井)



こうりんじ
香林寺山門
(豊里)

香林寺は、戦国大名葛西氏の支館の一つである月輪館(豊里町加々巻地区)を治めていた月輪六郎・七郎兄弟の菩提寺として、天正12年(1584)に建築されました。

訪れた人を最初に出迎える山門は、室町時代後期の天文9年(1540)に、月輪館の東門として建築されたものを香林寺開山時に移築したもので、県重要文化財に指定されています。また、市内で最も古い年代に建てられた木造建築物であり、県内でも角田市の高蔵寺「阿弥陀堂」に次いで2番目に古いといわれています。

【所在地】〒987-0356 登米市豊里町空沢87番地 【問い合わせ】登米市教育委員会生涯学習課 ☎ 0220 (34) 2698 香林寺 ☎ 0225 (76) 2307

この山門は、昭和16年に当時のこけら葺の屋根を、瓦にふきかえるなどの改修を行いました。したが、平成2年に東北大監修のもと、香林寺が主体となって、移築当時の現状に近い形に復元、修理されて現在に至っています。間口は三間(5・46尺)、奥行は二間(3・64尺)あり、その柱など主なものは移築当時のものを使用。山門の裏側には月輪氏の家紋である二つ葉柏の彫刻が付けられているなど、約430年の歴史を伺い知ることができます。

歴史博物館

広報ミニ展示室 17

＝武蔵野図(伊達安芸宗重筆)＝



『武蔵野図』は、9月22日から開催する「佐沼亘理家伝来資料展」で展示されます。

佐沼亘理家に伝わる作品「武蔵野図」は、「伊勢物語 第十二段」に登場する『武蔵野は 今日のはな焼そ 若草の つまもこもれり われもこもれり』という和歌を題材にしています。うっそうと生い茂る草むらに駆け落ちて身を隠した男女を、衣装の模様にも細かく描きだしています。画題にもなっている武蔵野は、関東地方に広がる原野で、「万葉集」「更級日記」などの文芸作品にも登場する場所です。作者は伊達安芸宗重で、原田甲斐とともに伊達騒動(寛文事件)で命を落としています。佐沼亘理家初代の宗根にとってはいづれも甥であり、複雑な歴史背景があった時代の作品です。

とよま秋祭り

9/15(土)・16(日)

【15日・宵祭り】

- ▶ 薪能 伝統芸能伝承館「森舞台」 17:00～20:30 全席指定1,500～2,500円(※予約制)
- ▶ 小笠原流弓術 教育資料館前庭 14:00～15:00

【16日・本祭り】

- ▶ 山車・みこし・武者行列 町内中心部(寺池地区) 10:00～
 - ▶ 神楽大会 伝統芸能伝承館「森舞台」 15:00～18:00
- ※このほか、交流広場ではたくさんのイベントを実施します。

【問い合わせ】

登米総合支所地域生活課 ☎ 0220(52)5051



東和
綱木之里大名行列

- 【日時】 9月16日(日) 11:00～12:00
- 【場所】 東和町米川地区 八幡神社付近
- 【内容】 騎馬先陣、道中奉行、天狗と獅子、稚児行列など、総勢100人で繰り広げられる行列
- 【問い合わせ】 東和総合支所 地域生活課 ☎ 0220(53)4111